



©2005 石塚真一/小学館

第377号<令和7年(2025年) 1月22日>

## 信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

長野県警察

### ■御嶽山 噴火警戒レベル「2」に引き上げ！

気象庁は、御嶽山で火山性地震が増加し、今後、噴火が発生するおそれがあるとして、1月16日(木)午後10時、「火口周辺警報」を発表、**噴火警戒レベルを「2」(火口周辺規制)に引き上げました**

気象庁では、地獄谷火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石、及び火砕流に警戒するよう呼びかけています。

“地元町村等の指示に従って危険な地域には立ち入らないください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。”

詳しくはコチラ！ <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html>

<参考>

気象庁<<御嶽山の活動状況>> [https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity\\_info/312.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/312.html)

御嶽山火山防災協議会<<木曾御嶽山安全対策情報>> <https://www.ontake-volcano.jp/kisei/>

### ■スキー場で安全スキーを呼びかけます！

昨年末からバックカントリーでの遭難が相次いでいます。こうした遭難を防止するため、入山者に対する啓発活動を実施します。長野県警山岳安全対策課、県山岳高原観光課、各地域振興局、地区遭対協らの各担当者がチラシやステッカーの配布、スキーヤーへの聞き取りなどを通して、安全スキーを呼びかけます。

1月24日(金) 8:00～ 白馬八方尾根スキー場、10:30～ 柵池高原スキー場

2月07日(金) 8:00～ 野沢温泉スキー場 \* 天候次第で変更の可能性あり

### ■外国人向け啓発動画&雪山・バックカントリー安全啓発動画 公開中！



「Ski Safety in NAGANO」

⇒ <https://db.go-nagano.net/en/staying-safe-in-the-backcountry/>

「バックカントリー装備」

⇒ [https://www.youtube.com/watch?v=6wSpi\\_ufRlo](https://www.youtube.com/watch?v=6wSpi_ufRlo)

「雪山での危急時に役立つ簡易雪洞」

⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=EEnTxQRrieM>

## ■御嶽山 火山マイスターの“出張 火山教室”を開催します！

長野県内唯一の火山関係の資格者である「御嶽山火山マイスター」が木曾のビジターセンターを飛び出し、火山教室を開催します。子供から大人まで、どなたでもご参加いただけます。

日時：2月9日(日) 13:00～15:30 受付 12:30～

会場：いなっせ伊那市生涯学習センター501 会議室

内容：噴火の仕組みの実験、火山灰の椀掛け体験 など

(※実際の火山灰を水で洗って鉱物を観察します)

その他：参加定員は20組程度(親子参加も歓迎)。参加費1名300円。

電話で申し込み受付中

「木曾町御嶽山ビジターセンター・さとテラス三岳」(0264-24-0197)

主催：御嶽山火山マイスターネットワーク 後援：長野県

～信州の山小屋応援・山岳遭難防止対策プロジェクト～

信州の安全登山の推進に御支援を！

【寄付募集サイト】



## ■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス！

先週、県内で山岳遭難の発生はありませんでした。

昨年と同期間と比べ、遭難件数は－10件と減少傾向ですが、昨年の発生状況を振り返ると、

- バックカントリー中の遭難や
  - ・雪崩に巻き込まれ死亡
  - ・滑走中に道に迷い行動不能
  - ・滑走中に転倒して行動不能
  - ・悪天候により行動不能
- アイスクライミング中の転落遭難が多発しています。

冬山は、一年で最も厳しい自然環境となり、冬山でしか味わえない醍醐味もあります。しかし、事前の準備や計画がないまま入山すると、アクシデントに対応できず、重大なリスクを伴います。登山では、「思い立ったが吉日」はやめましょう。

冬季は、救助に向かう側も時間を要するため、救助要請をしても場合によっては、数日間ビバークとなる場合があります。**アクシデントに備えた装備品を携行し、天候が悪化する場合や雪崩の危険性が高い日は、計画の中止や延期の判断を視野に入れて、安全を最優先とした行動をお願いします。**

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～1月19日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	4	0	1	2	3	6	3
うち)単独登山	2	0	1	1	0	2	2
令和6年	14	4	0	4	8	16	8
うち)単独登山	2	0	0	0	2	2	0
前年同期比	-10	-4	+1	-2	-5	-10	-5
うち)単独登山	±0	±0	+1	+1	-2	±0	+2

■態様別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～1月19日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	0	0%	0	0	0	0	0
転倒	2	50.0%	0	0	2	0	2
病気	0	0%	0	0	0	0	0
道迷い	1	25.0%	0	0	0	3	3
落石	0	0%	0	0	0	0	0
雪崩	0	0%	0	0	0	0	0
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	0	0%	0	0	0	0	0
不明・他	1	25.0%	0	1	0	0	1
計	4		0	1	2	3	6

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～1月19日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
北アルプス	槍穂高	0	0%	0	0	0	0
	後立山	0	0%	0	0	0	0
	その他	0	0%	0	0	0	0
	計	0	0%	0	0	0	0
中央アルプス	0	0%	0	0	0	0	
南アルプス	1	25.0%	0	0	1	0	1
八ヶ岳連峰	0	0%	0	0	0	0	0
その他の山岳	3	75.0%	0	1	1	3	5
計	4		0	1	2	3	6

■男女別・年齢別発生状況 令和7年(2025年)1月1日～1月19日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19歳以下	0	0	0	0	0	4 80.0%	0	0	0	0	0	0 0%	0	4 66.7%	
20代	0	0	0	3	3		0	0	0	0	0		0		3
30代	0	1	0	0	1		0	0	0	0	0		0		1
40代	0	0	0	0	0	0 0%	0	0	0	0	0	1 100%	0	1 16.7%	
50代	0	0	0	0	0		0	0	1	0	1		1		
60代	0	0	1	0	1	1 20.0%	0	0	0	0	0	0 0%	1	1 16.7%	
70以上	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0		0
計	0	1	1	3	5		0	0	1	0	1		6		
率	83.3%						16.7%								

\* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

\* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

[mt-tourism@pref.nagano.lg.jp](mailto:mt-tourism@pref.nagano.lg.jp)

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝